



新規事業創出のポイント

～より最適な事業を生み出すために～

FunahaSI.com

舟橋 正浩

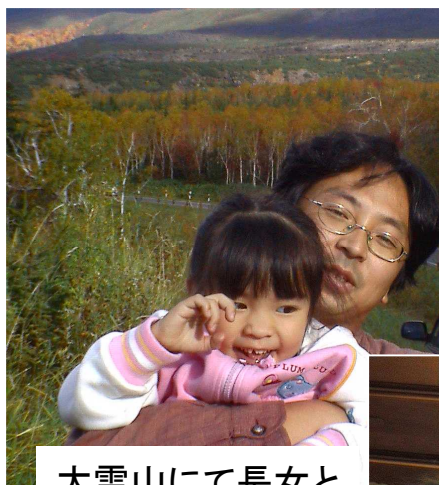
新規事業創出に必要なもの

提供する商品やサービスを通じて
社会を変えるという意志



自己紹介

舟橋正浩ってなにもの？



大雪山にて長女と



自宅にて次女と



仕事を邪魔する
二人組

2006年、子育てをしながら働くスタイルを評価され
第一回日本SOHO大賞を受賞

舟橋正浩はこんな人

- ・1972年旭川生まれ
- ・北海道大学卒業
- ・NHK就職→すぐ退職
- ・北海道大学大学院修了
- ・都内IT関連企業
- ・結婚→寿退社
- ・地元企業×2
- ・子どもの登場
- ・コンサル事務所開業
- ・2大学の研究員
- ・1県1市で行政住民参画

舟橋正浩ってなにしてる？

SOHO事業者としての想い:フナハシドットコム of 創業理念

次世代への責任を果たす企業を
増やし育成することを通じて、
次のこどもの時代にフェアな社会を作る。

コンサルティング



- ・IT
- ・バイオ
- ・CSR
- ・地域活性化
- ・地方行政

ライティング



- ・IT技術関連
- ・CSR関連
- ・技術／歴史調査

その他

- ・ビジネス、ベンチャー、人材育成関連講演企画、講師
- ・飲酒、子育て、家事、地域ボランティア？



事業を考える

業の3形態



生業(なりわい)

自分が生きていくための業

商業(あきない)

ただ生きるだけでなく、
より豊かになるための業

事業(じぎょう)

豊かになるだけでなく、
より社会をよくするための業

ありがとうの経済

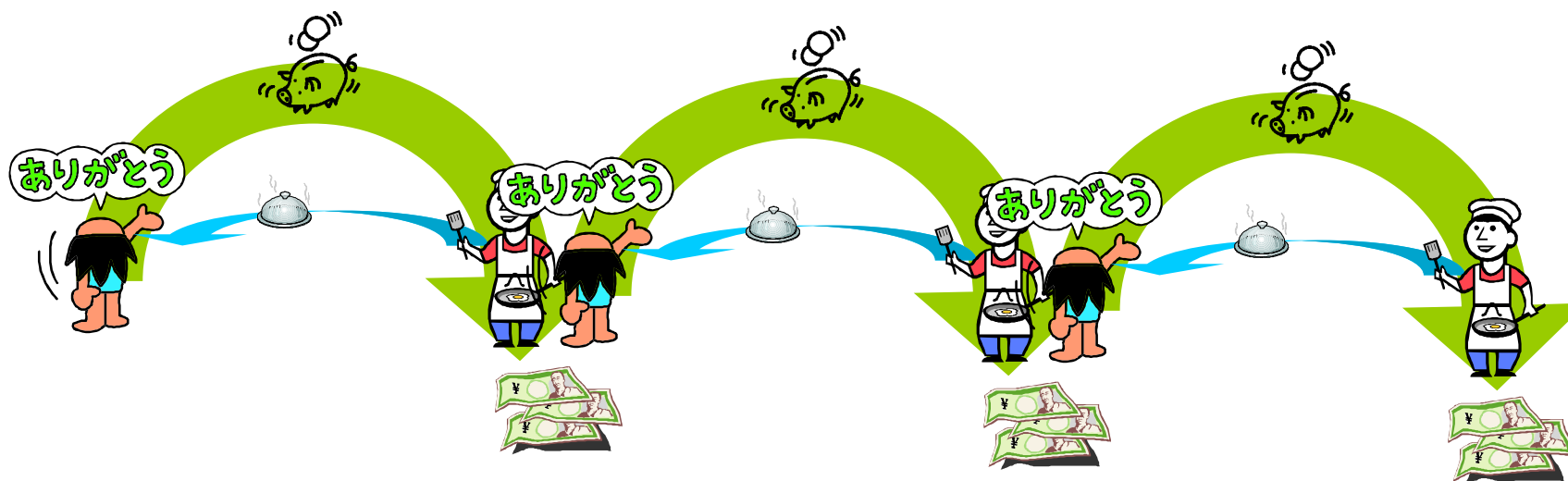


誰かの困りごとや欲求を満たした証＝お金



沢山やって、たまると
ヒト財産

ありがとうの鎖



経済の本当の原理は「ありがとうの鎖」

でも、ただ「ありがとう」を言ってもらうだけでは、社会は変わらない。

社会が変わる「ありがとうの鎖」の構築



「ありがとう」の対価はお金だけではなく
彼らのアクションで社会の何かが変わる事

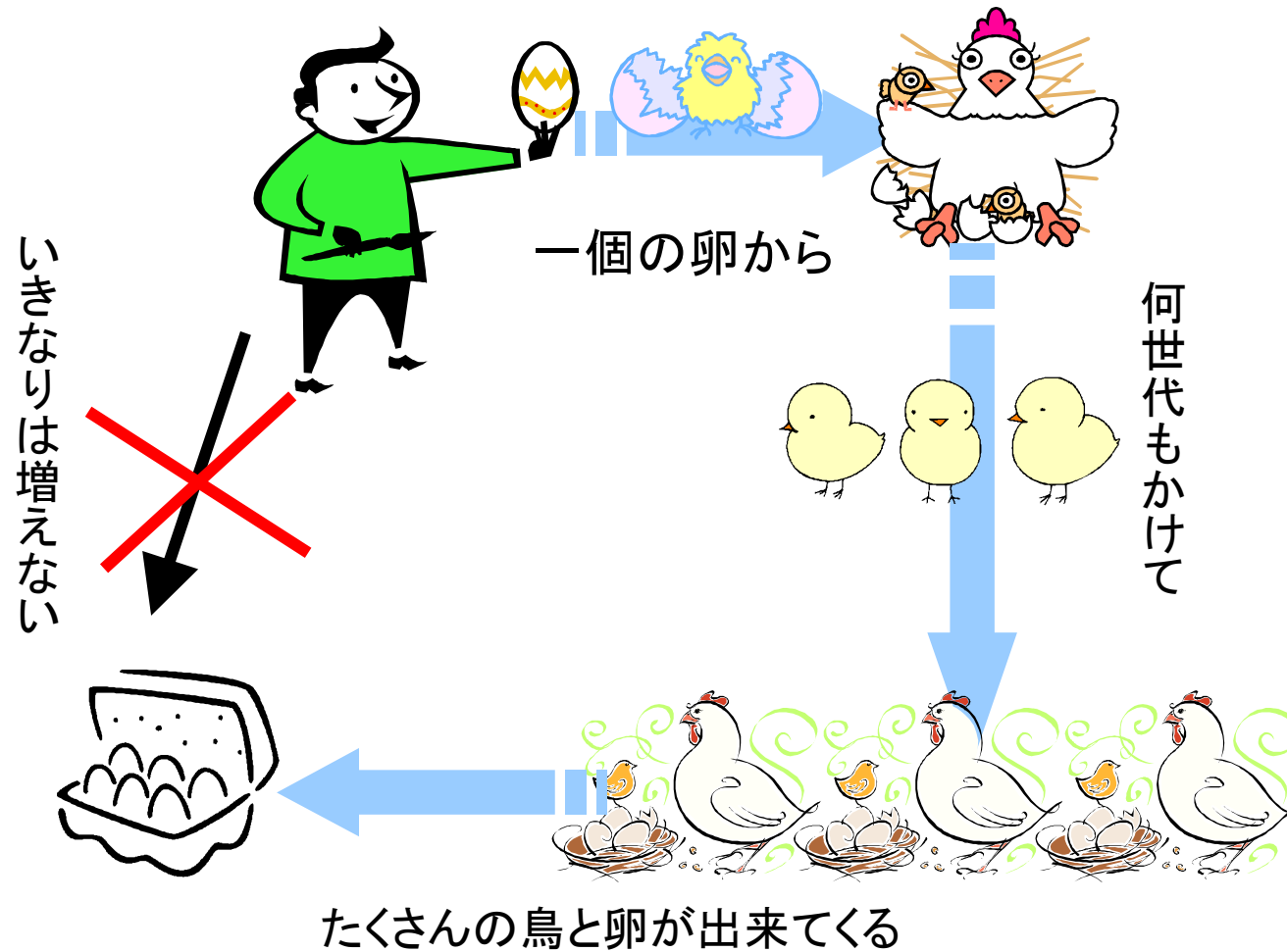
鎖のつながりは成長と共に変わるもの。一発で全部に効く正解はない。

大事なのはお金が流れる
ビジネスモデルの構築ではない



創業を考える

だれでもはじめは0だった



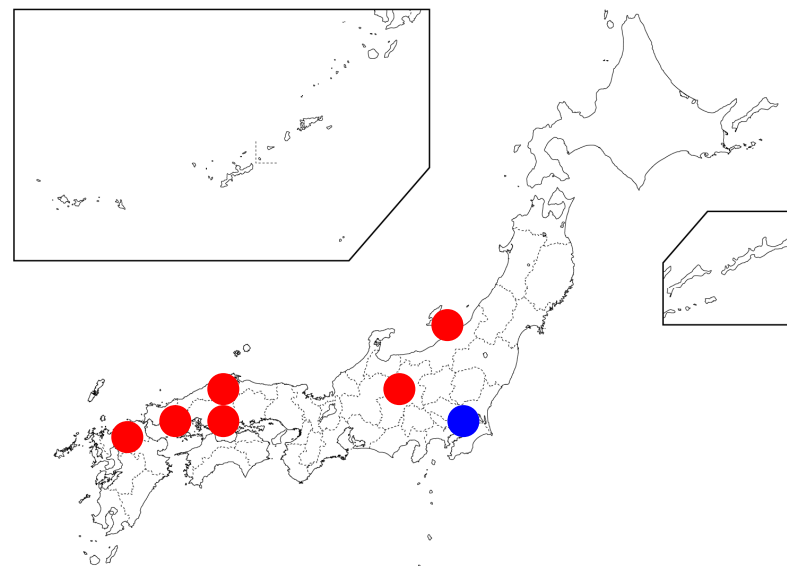
有利不利は存在しない

有利な点は常に不利な点であり、不利な点は常に有利な点である

田舎：客は少なく会社は少ない＝競争が少ない＝トップになりやすい
都会：客は多く会社も多い＝競争が激しい＝全体に埋没しやすい

田舎の成功企業

島根のホシザキ、山口のファーストリテーリング、長野のセイコーエプソン、岡山の中島プロペラ、新潟のIC工場集積、九州の自動車産業集積、数えればきりはない。
しかもはじめは小さな一粒から。



勝つまでやれば負けにはならない

「うちの会社は、はじめるのは慎重だけど、基本的にははじめたら絶対やめない」

by 某社新規事業担当者

社会は一朝一夕には変化しない



負けを認めるまでは負けには
ならない。事業における負けは
解散のみ。

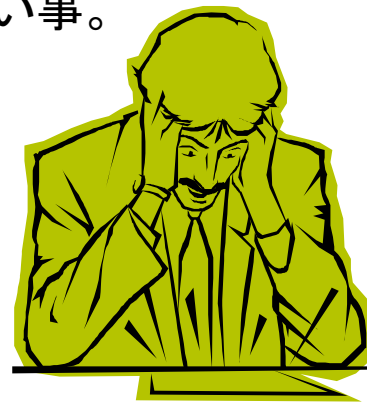
もっとも大切なのは
「伸びることより生きること」
を考えた運営



新規事業創出のポイント

生き残るために大事な事は何か

基本的には気の持ちよう。
自分の立てた志をあきらめない事。



社会を変える意志

生きるという強い意志

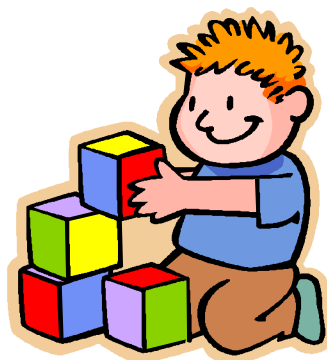
ネガティブな志は続かない。ポジティブな志は終わらない。

ネガティブな志



ネガティブを取り除いたら終了

ポジティブな志



自分が満足するまで積み重ねるので基本的に終わらない

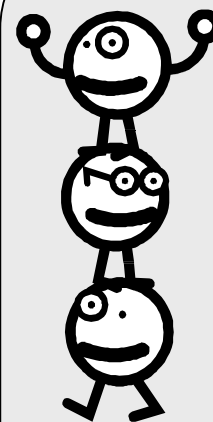
創業の時は、書類を見るな。金も見ろな。人を見ろ。



弘法筆を選ばずではないが、志を達成するのに法人形態は何でも良い。よって、実はどんな書類を用意するかは二の次。



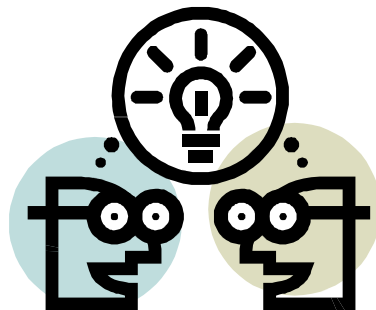
資本金がなくても、志の達成のためにできる事は何かある
はじめからなくても、必要なお金は努力して貯めれば良い。



仲間がなくても志の達成のために何かはできる。仲間がいたほうが助けにはなる。
ただし、仲間が志を理解し共有してくれていなければ、金があっても書類が整備されていても、何も始まらない。

よって、志が固まれば、次に必要なのは人を見る事に他ならない

縁の始まりは志。でも、縁は使うな。

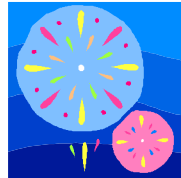


志があれば、人が集まる。
志を見て手を差し伸べるかどうか
お互い判断する。

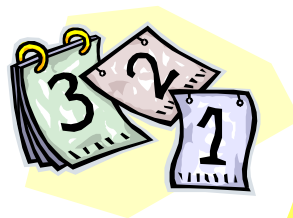


仲間は増やした方が良い。でも
まずは、人にやらせることは考えない。自分でやることを考える。

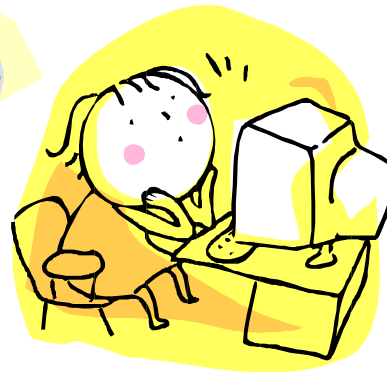
「創業」は一瞬、でも「生きる」は毎日。



必要書類があれば会社はいつでもできる

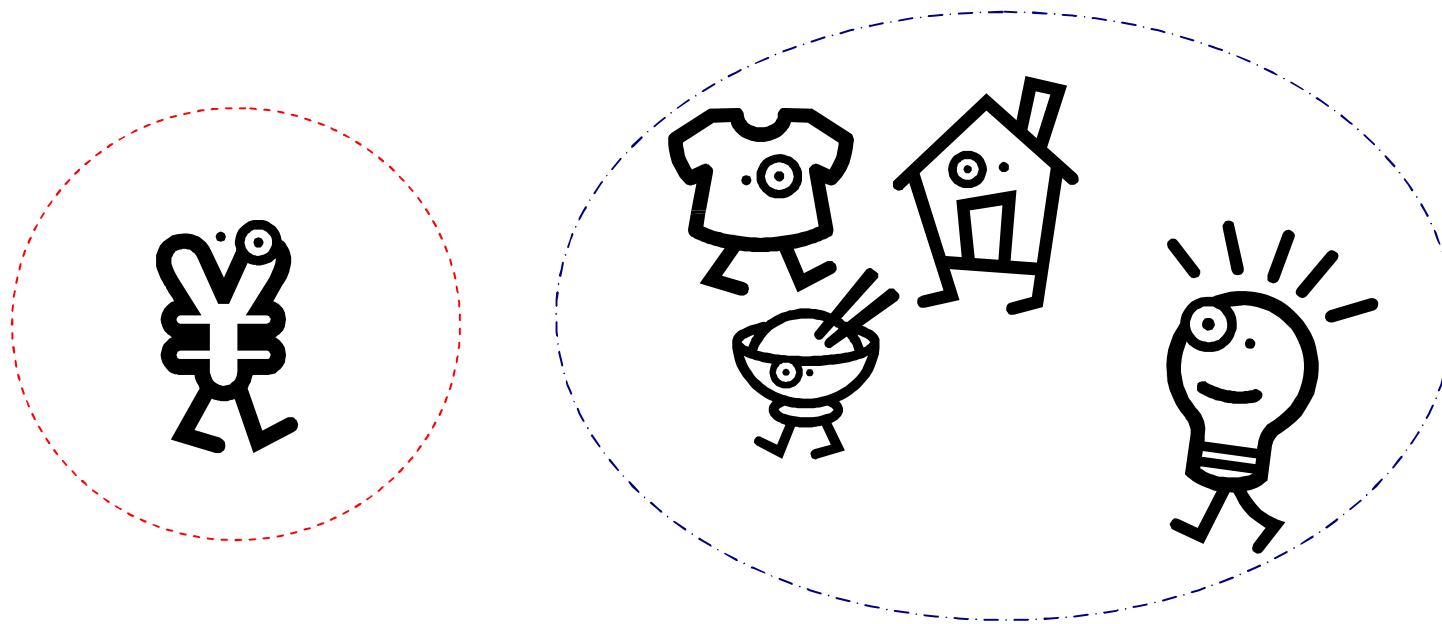


出来てからその業を続けていくのは
必ずできるとは限らない



生きるのに必要なもの。

衣、食、住、志。



金は手段。ちゃんと生きていれば、縁が助けてくれる。

カッコ悪くても生き残ったもの勝ち。



人生楽ありや苦もあるさ、ぐらいの気持ちでいるのも大事

志を遂げて生きるのに必要なもの以外はいらない。

本当に必要なものはなんですか？

金そのものはどうにでもなる道具です。お金以外何が必要か。



いらないものは全部そぎ落とす
要るという思い込みとの戦い

新規事業創出に必要なもの

提供する商品やサービスを通じて
社会を変えるという意志

その上で

社会が変わる「ありがとうの鎖」の構築

意志達成にいらないものは全部そぎ落とす

ができれば十分です

ご清聴、ありがとうございました

FunahaSI.com

自分の子供とその友達とそのまた友達のために



子供たちが生きる社会を築く事業を

フナハシドットコム

愛知事務所: 愛知県安城市藤井町東長先1-9

旭川事務所: 北海道旭川市豊岡4条9丁目3-8

funahasi@funahasi.com

<http://funahasi.com/>